



【 令和4年 心新たに 】

- 本日、3学期の始業式を行いました。今回も、タブレット端末を使って行いました。3人の子供が3学期の目当てを発表し、それを聴いて、他の6人が自分の考えを話すという双方向のやり方をしました。発表した3人は、自分の目当てを堂々と発表しました。
- また、教室等で聴いていた子供たちは、発表者の話を聴いて、自分の考えをしっかりと述べていました。「話を聴く」とは、このような姿を言うのだと確信しました。つまり、「**仲間の話から、自分の考えをもち、それを伝える。**」という姿です。話を聴いて、例えば、「〇〇が分からない。」ということ（考え）を伝えることも、「話を聴く」ことになります。逆に言うと、「自分の考えをもてなかったり、自分の考えを伝えられなかったりした場合は、「話を聴く」とは言わないということになります。これは、まさしく、30年前に勤務した**井波小学校で培った私の「話を聴く」という教育観**です。今後、このような姿を「話を聴く」こととして、井波教育の一つにしたいと思います。
- そして、今年は「寅年」です。調べてみると、「寅」には、「**真っすぐに伸ばす**」という意味があるとのこと。中国でも、「**草木が伸び始める**」という意味があるそうです。まとめると、「寅」には、「**伸ばす**」という意味があります。「寅」にあやかり、今年は自分の目当てに向かってどんどん挑戦することで、自分のよさがさらに発揮されたり、自分のがんばりたいことが達成できたりする年になると思います。つまり、「寅年」である令和4年は「**自分を伸ばすチャンス**」です。このような話もしました。
- その後の書初め大会では、一人一人が真剣な態度や表情で字を書いていた。まさに、「**自分の目当てに向かって「やるぞ」という気持ちを字に託していた姿**」を見ることができました。頼もしい姿でした。
- 私は、寅年です。私も自分の目当てに向かって積極的に、地道に取り組んでいきたいと、令和4年になって、心新たに誓っている次第です。

